

# しりサポ丸

第42号 令和6年10月



サポートセンターたね 作

企業名や事業所名は敬称略で掲載させていただいております。  
掲載されている写真はご本人様及びご家族の同意を得ています。

# さやえんどう



さやえんどうはこんなところですよ！！

「お友だちとうまく関わる練習をしたい」「家や学校以外の場所でいろいろな体験をしたい」「学校以外のお友だちや年齢の違うお友だちと交流したい」などの目的や願いを持った子どもたちが集まる放課後活動の場です☆

子どもたちが楽しく安心して活動できるように、個々に合わせた関わりや活動の提案をすることを大切にしています。

## 1日の主な流れ

- ① 学校へお迎え
- ↓
- ② さやえんどう到着
- ↓
- ③ おやつ
- ↓
- ④ 活動
- ↓
- ⑤ 帰宅

- ① スタッフと一緒にさやえんどうへ行きます。(スタッフは担当の先生から学校での様子を伺います。)
- ② 今日の活動予定を確認します。やりたいことを選択し大人に伝えます。
- ③ おやつのかご(30円、20円、10円)の中から50円分のおやつを選びます。
- ④ 選択した活動に参加します。
- ⑤ スタッフと一緒に自宅に帰ります。または、保護者のお迎えを待ちます。(スタッフは保護者にさやえんどうでの様子を伝えます。)



活動内容の一部を紹介します♪

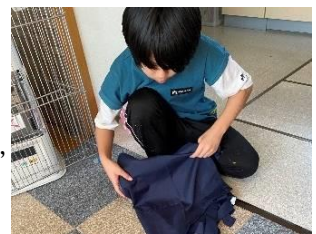
### 【宝探し】

お友だちと相談や協力することを目的とした活動です。

宝物の個数、探す順番、制限時間などを相談し、「ここら辺を一緒に探そう」「届かないから取って」などのやり取りをしながら活動します。宝物がすべて見つかった時は「やったー！！」と、お友だちと達成感を味わうことができる活動で、さやえんどうでは人気の遊びです。

### 【生活スキルを身に付ける取り組み】

おやつ後の皿洗い、洗濯物を干す・たたむ活動や、自分の過ごし方の予定を立てて(“何の活動を” “どこで” “誰と” “どれくらいの時間”を決める)、大人に伝え実行する経験を積んでいます。



日々の取り組みの中でこんな素敵な場面がありました。

低学年の子が「(お皿を)洗ってください」と大人に頼んでいる様子を見て、高学年の子が「僕が洗ってあげるよ」と自分のお皿と一緒に洗ってくれました。また、高学年の子がタオルをたたんでいると、低学年の子が真似をして一緒にたたんでくれました。

小学1年生から高校3年生まで幅広い年代で過ごす放課後の時間だからこそ見られた場面で、これからも相互に学び合うことができたら良いなとスタッフ一同思っています。(すがわら)



# 居宅サービスステーションあらた



居宅サービスステーションあらたでは、日頃から障がいをお持ちの方の生活支援を行っています。今回は、あらたを利用されている、素敵な個性をお持ちで人生経験が豊富な方たちに、地域での生活についてお話を伺いました。

**こんな生活をしています**～平日は、仕事（就労継続支援 B 型）へ行っています。週に 1 回、あらたのヘルパーと買い物に行っています。病院は、倶知安の病院は妹が送ってくれています。院内は、看護師さんが顔を覚えてくれていて、手伝ってくれます。小樽の病院にも行っています。前は、1 人で JR で通っていたけど、今は相談員さんが小樽のヘルパーを探してくれて、使っています。1 人で通っているときは、道路の境目が見えなかったり、いつもの道が天気によって見えにくくわかりづらかったりしたから、今は安心して通えています。

**外出先の人との関わり**～財布を落としたり拾ってくれたり、店のドアを開けてくれたり、タクシーを呼んでくれたりした。外食先でも、横に座っていた人がドリンクをかけてくれたこともある。本当にありがたい。

**こんなことを思っています**～「わかんない」と言うようにしているので、困っている時には手を貸してくれると助かります。あと、タクシーチケットをもらっているけど、金額は一律じゃなく生活状況に合わせて決めてほしい。



H さん (40 代)  
倶知安町在住  
視覚障がい  
(網膜色素変性症)



K さん (30 代)  
ニセコ町在住  
身体障がい  
(脳性まひ)

**こんな生活をしています**～生活の家（地域活動支援センター）に週 1 回通っている。大変だなと思うことは、誰かが手伝ってくれないとどこにも行けないこと。バリバラ（TV）を見ていると好きなおとこに行けて羨ましいと思う。秋葉原に行くのが夢だけど、手伝ってくれる人が居ない。

**外出先の人との関わり**～倶知安のゲーム館で、対戦相手が時間を見て「もう帰る時間じゃない？」と声を掛けてくれたり、「駐車場に車が停まっているのを見たから、来てると思った！」とカードゲーム大会に来てくれることもあった。ゲーム館がなくなってしまった今、そういうつながりもなくなってしまい、残念。

**こんなことを思っています**～

- ① 気軽に入って、カードゲームしたり遊べる場所が欲しい！仕事帰りにちょっと寄れる場所、みたいな。初めて会った人ともゲーム対戦できるから楽しそう。
- ② 遊戯王の仲間が欲しい！対戦相手、いないかなあ・・・？
- ③ （介助者に身体の介助方法について）教えても、忘れてしまうこともあるから、毎回「こうしてほしい」と教えるようにしている。自分も、介助の人に慣れなきゃいけないから大変！ということを知ってほしい！

障がいのある方、ない方、ご高齢の方、お子さん、赤ちゃん…いろいろな人が暮らすこの地域では、あたりまえに思いもいろいろです。私たちは、ゆっくりといろいろな人とつながりながら、お互いを知り、支え合うことができる地域づくりのため、今後もいろいろな方の想いやメッセージ、また情報などを発信していきたいと思っています。（ながい）



# サポートセンターたね

## ～コミ茶まつり2024～

今年のコミ茶まつりは、1日目の9月13日は利用者向け、2日目の9月14日は地域向けで2日間にわたって開催しました。今回はその様子をお伝えします！

### 1日目



**\*午前中は、お祭りの準備\***  
みんなで手分けして装飾しました！



**\*給食はコミ茶まつり特別メニュー\***  
ハンバーガーの他、シチューやポテトなどが食べ放題！



**\*どれも全品10円フリマコーナー\***  
衣類、雑貨、おもちゃなど品ぞろえ豊富！お気に入りの一品は見つかりましたか？



**\*縁日コーナー\***  
釣りゲーム、お手玉投げゲーム、くじ引き、わたあめの4つのブースがありました。ゲームも人気でしたが、わたあめコーナーが1番人気だったと思います★







## 2日目



フリマ会場には、10:00のオープン前からたくさんのお客様にお並びいただき、会場内は大盛況！



necco 店内では、焼き菓子、カレー・赤飯などのご飯もの、フランクフルトやフライドポテトのフードの他、ハンドメイド作品を販売。たくさんのお客様に店舗対応や厨房内は大忙し！



屋外では、ゲームやくじ引きの縁日コーナー、新鮮野菜と飲み物の販売ブースがありました。気温が上がるにつれ、飲み物の売れ行きが伸びていきました。

写真はありませんが、屋前にはコミ茶まつり恒例のピンゴ大会を開催！  
今年はお米5kgや商品券の目玉商品があり、1番目にピンゴになった方はお米を選んでいました。

今年もたくさんの方にご来場いただきありがとうございました。今後も利用者や地域の方が楽しみにしてもらえ  
るようなコミ茶まつりを続け、地域に根差した事業所を目指していきたく思います！ （あらかわ し）



## 《お問い合わせ先》

特定非営利活動法人  
しりべし地域サポートセンター  
〒044-0014  
虻田郡倶知安町南4条東5丁目1番地30  
TEL 0136-23-4722  
FAX 0136-21-2300  
Eメール arata99@amail.plala.or.jp

法人ホームページ

<http://www12.plala.or.jp/sirisapo/>

※広報紙「しりサポ丸」はホームページで見ることができます♪



「コミュニティ茶屋」随時更新しています！

## 《お知らせ》

【人事】

～退職～

\*倶知安地区 … 櫻田 恵子

工藤 靖之

\*余市地区 … 松田 京子

## しりべし地域サポートセンター ＜事業内容＞

☆倶知安町☆

- 居宅サービスステーション あらた（ヘルパー）
- 羊蹄山ろく発達支援センター とまと  
（児童発達支援・放課後等デイサービス）
- 児童ちゃれんじサポート さやえんどう  
（放課後等デイサービス）
- 羊蹄山ろく相談支援センター  
（委託相談支援事業・特定相談支援事業・一般相談支援事業）
- ほふねっと（子どもの居場所）

☆余市町☆

- サポートセンターたね／コミュニティ茶屋  
（就労継続B型・生活介護・就労定着支援）
- ・ぶかぶかひろば（放課後等デイサービス）
- ・まーぶる&ショコラ（共同生活援助）

## 《編集後記》

昨年度に引き続き、今年度も大学の学生が社会福祉士の資格取得のための実習にきました。実習は、学生にとって学びの場になることはもちろんのこと、私たち受け入れ側にとってもたくさんの“気づき”を与えてくれます。今回も凝り固まってしまった自分の考えにハッと、学生のステキな想いに勇気をもらいました。とても良い刺激になり、本当にアツという間の1カ月間でした。

このような機会を継続していけるよう、そして、学生に「ここで実習して良かった！」と思ってもらえるよう、これから各担当者で振り返りを行い、来年度に活かしていきます！

（あらかわ か）

ご賛同ありがとうございます！

余市町：今堀さん 斉藤さん

二セコ町：高橋さん

## ☆ しりサポ会員募集 ☆

しりべし地域サポートセンターでは、誰もがくらしやすい地域づくりを目指して、皆さまの想いをかたちにしていくな活動を1歩ずつ展開しています。また、特定非営利活動法人の活動は、その主旨に理解・賛同してくださる地域の方々によって支えられています。多くのみなさまに会員になっていただくことでいろいろな事業を展開していくことができます。ぜひ、会員として参画をよろしくお願いいたします！

なお会員となられた方は、広報誌にてお名前を掲載させていただきます。また、コミュニティ茶屋内 necco で製造している焼菓子等のプチギフトをプレゼントいたします。

正会員 年会費一口 3,000円

賛助会員 年会費一口 1,000円

※会費は年度単位となります。

～お振込み先～

北海道信用金庫 京極支店 普 0549198

特定非営利活動法人しりべし地域サポートセンター会費

代表 安藤敏浩